

- 一 一 補 問二 弁当 問三 心血 問四 貯蔵 問五 次第
問六 水浴 問七 裁 問八 映 問九 退 問十 耕
- 二 一 腹 問二 頭 問三 足 問四 口 問五 手
- 三 問一 a ア b ウ c エ d イ
- 問二 アイデンティティにもとづいてコミュニケーションをする、という本質主義の考え
方では、言葉づかいが多様に変化することを説明できなくなったこと。(六十九字)
- 問三 ア
- 問四 繰り返し習慣的に表現し続けた特定のアイデンティティを、自分の核と思いきむ幻想。(三十九字)
- 問五 ウ
- 問六 イ
- 問七 エ
- 四 問一 A エ B オ C ア D イ
- 問二 人生の大海原に漕ぎ出していた
- 問三 エ
- 問四 一つ一つの小さな動き
- 問五 まわりは「就職」「結婚」「出産」と着実に人生を歩んでいるのに、自分はいつまでも就職も自立もできず、進むべき道も分からない(という焦り)。(六十字)
- 問六 ウ
- 問七 ウ